



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月7日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 中央倉庫

コード番号 9319 URL <http://www.chuosoko.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 湯浅 康平

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役企画管理本部長 (氏名) 山田 栄作

TEL 075-313-6151

四半期報告書提出予定日 平成28年11月9日

配当支払開始予定日

平成28年12月6日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	12,336	3.4	784	2.5	876	2.0	597	△32.4
28年3月期第2四半期	11,928	0.1	765	22.0	859	20.1	883	93.6

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 646百万円 (△5.9%) 28年3月期第2四半期 686百万円 (△22.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	31.43	—
28年3月期第2四半期	46.46	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	43,353	35,418	81.3
28年3月期	43,470	35,011	80.1

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 35,236百万円 28年3月期 34,836百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	10.00	—	12.50	22.50
29年3月期	—	10.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	12.50	22.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,500	2.6	1,560	1.0	1,700	0.0	1,110	△18.6	58.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期2Q	19,064,897 株	28年3月期	19,064,897 株
29年3月期2Q	41,535 株	28年3月期	41,480 株
29年3月期2Q	19,023,386 株	28年3月期2Q	19,023,550 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

当社は、平成28年11月25日(金)に機関投資家・証券アナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円高の進行や、海外情勢の不安定さ等により、引き続き先行き不透明な状況となりました。

物流業界におきましては、輸出入貨物の減少等、引き続き厳しい経営環境で推移しました。

このような事業環境のもと、当社グループは、ソリューション営業力の強化に努め一貫物流への取り組みを積極的に進めるとともに、顧客ニーズへの的確な対応と業務の効率化を図るため、既存設備の改修を進めております。また、さらなる業務の品質向上を図るとともに、環境に配慮したグリーン経営の推進にも取り組み、経営の効率化に努めました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の営業収益は12,336百万円（前年同期比3.4%増）、営業利益は784百万円（前年同期比2.5%増）、経常利益は876百万円（前年同期比2.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前期にあった固定資産譲渡による特別利益がなくなったことにより597百万円（前年同期比32.4%減）となりました。

なお、物流業務の品質向上や人材強化等を図るため、倉庫で荷役作業等を行う現業部門を分社化し、平成28年10月3日付で、連結子会社「中央倉庫ワークス株式会社」を設立しました。

(セグメント別の概況)

① 倉庫業

倉庫業におきましては、入出庫高及び保管残高は前年同期に比し増加しました。これらの結果、倉庫業の営業収益は2,980百万円（前年同期比6.3%増）、セグメント利益は406百万円（前年同期比3.1%増）となりました。

② 運送業

運送業におきましては、取扱数量は増加しましたが、輸送費用が増加しました。これらの結果、運送業の営業収益は6,256百万円（前年同期比4.2%増）、セグメント利益は478百万円（前年同期比0.1%減）となりました。

③ 国際貨物取扱業

国際貨物取扱業におきましては、梱包業の取扱数量は減少しましたが、通関業の取扱数量は、輸入輸出ともに増加しました。これらの結果、国際貨物取扱業の営業収益は3,164百万円（前年同期比0.4%増）、セグメント利益は221百万円（前年同期比22.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産・負債・純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ116百万円減の43,353百万円となりました。これは主に、流動資産の現金及び預金が78百万円、固定資産の機械装置及び運搬具が66百万円、投資有価証券が69百万円増加しましたが、固定資産の建物及び構築物が348百万円減少したこと等によるものです。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ523百万円減の7,934百万円となりました。これは主に、流動負債の一年内返済予定の長期借入金が88百万円、その他に含まれている設備関係支払手形が258百万円、未払法人税等が67百万円、固定負債の長期借入金が153百万円減少したこと等によるものです。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ407百万円増の35,418百万円となりました。これは主に、利益剰余金が360百万円増加したこと等によるものです。

以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ1.2ポイント増の81.3%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、営業活動におけるキャッシュ・フローで1,155百万円の増加、投資活動におけるキャッシュ・フローで576百万円の減少、財務活動におけるキャッシュ・フローで499百万円の減少となり、前連結会計年度末に比べ78百万円（1.0%）増加し、当第2四半期連結会計期間末には8,247百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、主に、税金等調整前四半期純利益及び減価償却費によるものであり、1,155百万円と前年同期と比べ417百万円（56.6%）の増加となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、主に、有形固定資産の取得のための支出によるものであり、576百万円と前年同期と比べ37百万円（6.0%）の減少となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、主に、長期借入金の返済及び配当金の支払いによるものであり、499百万円と前年同期と比べ125百万円(33.4%)の増加となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結業績は、概ね予想どおり推移しており、現時点においては、平成28年5月10日発表の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,168,208	8,247,078
受取手形及び営業未収入金	3,871,316	3,854,621
貯蔵品	6,991	8,652
繰延税金資産	135,071	124,599
その他	232,890	299,803
貸倒引当金	△3,914	△4,003
流動資産合計	12,410,563	12,530,752
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	12,345,247	11,996,402
機械装置及び運搬具(純額)	671,529	738,007
土地	10,105,081	10,132,090
リース資産(純額)	115,406	96,365
その他(純額)	154,131	140,897
有形固定資産合計	23,391,396	23,103,763
無形固定資産	26,827	26,602
投資その他の資産		
投資有価証券	7,284,373	7,354,191
その他	359,862	345,061
貸倒引当金	△2,712	△6,637
投資その他の資産合計	7,641,522	7,692,615
固定資産合計	31,059,746	30,822,981
資産合計	43,470,310	43,353,733

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	1,365,697	1,321,377
短期借入金	3,110,000	3,110,000
1年内返済予定の長期借入金	394,000	306,000
リース債務	38,550	36,312
未払法人税等	382,259	314,797
賞与引当金	269,553	260,067
役員賞与引当金	23,000	12,200
その他	696,268	528,699
流動負債合計	6,279,329	5,889,453
固定負債		
長期借入金	1,008,500	855,500
リース債務	84,910	66,864
繰延税金負債	722,103	741,494
退職給付に係る負債	272,825	287,323
その他	90,676	94,123
固定負債合計	2,179,016	2,045,305
負債合計	8,458,345	7,934,759
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,734,294	2,734,294
資本剰余金	2,263,807	2,263,807
利益剰余金	28,061,838	28,421,953
自己株式	△35,901	△35,950
株主資本合計	33,024,038	33,384,105
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,901,484	1,940,539
為替換算調整勘定	9,978	△2,428
退職給付に係る調整累計額	△98,808	△85,276
その他の包括利益累計額合計	1,812,654	1,852,834
非支配株主持分	175,270	182,034
純資産合計	35,011,964	35,418,974
負債純資産合計	43,470,310	43,353,733

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業収益	11,928,507	12,336,492
営業原価	10,856,727	11,210,603
営業総利益	1,071,779	1,125,889
販売費及び一般管理費	306,632	341,827
営業利益	765,147	784,062
営業外収益		
受取利息	403	156
受取配当金	84,887	91,628
社宅使用料	6,631	7,175
持分法による投資利益	14,512	8,723
その他	10,026	8,503
営業外収益合計	116,462	116,187
営業外費用		
支払利息	19,472	21,421
その他	2,861	2,552
営業外費用合計	22,334	23,973
経常利益	859,276	876,276
特別利益		
固定資産売却益	512,745	18,768
特別利益合計	512,745	18,768
特別損失		
固定資産除却損	2,308	3,148
特別損失合計	2,308	3,148
税金等調整前四半期純利益	1,369,713	891,895
法人税、住民税及び事業税	470,596	285,145
法人税等調整額	7,420	1,520
法人税等合計	478,017	286,666
四半期純利益	891,696	605,229
非支配株主に帰属する四半期純利益	7,785	7,321
親会社株主に帰属する四半期純利益	883,910	597,907

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	891,696	605,229
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△206,469	39,757
退職給付に係る調整額	202	13,532
持分法適用会社に対する持分相当額	1,556	△12,407
その他の包括利益合計	△204,710	40,882
四半期包括利益	686,985	646,111
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	680,080	638,087
非支配株主に係る四半期包括利益	6,905	8,023

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,369,713	891,895
減価償却費	569,211	611,635
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△253	4,013
賞与引当金の増減額(△は減少)	21,034	△9,486
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△5,900	△10,800
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△7,062	33,969
受取利息及び受取配当金	△85,291	△91,785
支払利息	19,472	21,421
持分法による投資損益(△は益)	△14,512	△8,723
為替差損益(△は益)	24	195
固定資産除却損	2,046	3,148
固定資産売却損益(△は益)	△512,745	△18,768
営業債権の増減額(△は増加)	2,811	16,694
たな卸資産の増減額(△は増加)	△813	△1,661
その他の資産の増減額(△は増加)	△57,240	△68,061
営業債務の増減額(△は減少)	△30,046	△44,320
未払消費税等の増減額(△は減少)	△134,477	71,789
長期未払金の増減額(△は減少)	△2,520	—
その他の負債の増減額(△は減少)	△76,945	35,842
小計	1,056,504	1,436,999
利息及び配当金の受取額	88,591	94,785
利息の支払額	△19,529	△20,863
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△387,748	△355,747
営業活動によるキャッシュ・フロー	737,817	1,155,174
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,154,487	△652,474
有形固定資産の売却による収入	525,025	76,859
関係会社株式の売却による収入	16,200	—
その他	21	△552
投資活動によるキャッシュ・フロー	△613,240	△576,167
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△120,400	△241,000
リース債務の返済による支出	△16,166	△20,283
自己株式の取得による支出	△101	△48
配当金の支払額	△237,442	△237,349
非支配株主への配当金の支払額	△756	△1,260
財務活動によるキャッシュ・フロー	△374,866	△499,941
現金及び現金同等物に係る換算差額	△24	△195
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△250,313	78,870
現金及び現金同等物の期首残高	7,495,543	8,168,208
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,245,229	8,247,078

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間（自平成27年4月1日 至平成27年9月30日）

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	倉庫業	運送業	国際貨物 取扱業	計		
営業収益						
外部顧客への営業収益	2,788,898	5,989,001	3,150,607	11,928,507	—	11,928,507
セグメント間の内部営業 収益又は振替高	14,129	13,487	—	27,616	△27,616	—
計	2,803,027	6,002,488	3,150,607	11,956,124	△27,616	11,928,507
セグメント利益	394,558	479,148	180,208	1,053,916	△288,768	765,147

(注) 1. セグメント利益の調整額△288,768千円には、セグメント間取引消去2千円、各報告セグメントに配分されていない全社費用△288,770千円が含まれております。全社費用は、親会社の本社管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間（自平成28年4月1日 至平成28年9月30日）

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	倉庫業	運送業	国際貨物 取扱業	計		
営業収益						
外部顧客への営業収益	2,936,496	6,235,390	3,164,605	12,336,492	—	12,336,492
セグメント間の内部営業 収益又は振替高	43,776	20,844	—	64,621	△64,621	—
計	2,980,273	6,256,234	3,164,605	12,401,113	△64,621	12,336,492
セグメント利益	406,665	478,809	221,343	1,106,818	△322,756	784,062

(注) 1. セグメント利益の調整額△322,756千円には、セグメント間取引消去201千円、各報告セグメントに配分されていない全社費用△322,957千円が含まれております。全社費用は、親会社の本社管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。